

3月定例議会 行政報告 (2)

平成20年3月定例議会は、2月28日に開会し3月21日まで会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また11日、12日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、最終日に採決が行われ、1専決承認案件、88議案が原案どおり可決され、また2人事案件が同意されました。前号に続き3月定例議会の行政報告をお知らせします。

建設部・水道課関係

■都市計画課

都市計画街路事業・太田川口線(二町工区)の整備は、引き続き事業用地の取得、物件補償契約に向けた交渉を進めており、2月20日現在の進捗率は、件数比53%、金額比78%となっています。

国土交通省・能代河川国道事務所において施工中の、鷹巣大館道路(日沿道)に係る米地内の工事用道路(市道摩当李岱線、上大沢線改良工事)は、年度内に完成する予定です。

新耐震基準によらない建設年次の古い市営住宅6棟(26戸)の耐震診断業務を、12月下旬に委託しました。

■建設課

地方道路整備臨時交付金事業の平里橋上部工は12月末に完了、道路工は年度内に完了予定です。また、道路整備交付金事業大野台幹線の改良



▲復旧工事が行なわれる市道李岱川井線

工事は2月末に完了しました。単独事業の七日市松沢線(妹尾館地区)道路改良工事は12月末に完了、小様三枚線は、2月末に完了しました。

平成19年9月災害の道路、河川及び橋りょうの80箇所査定決定額は4億6488万円で、採択率は87.9%となっています。

復旧工事は、道路14箇所、河川10箇所、橋りょう1箇所の計25箇所を

発注済みですが、さらに、3月中旬に繰越発注する予定です。

■下水道課

公共下水道事業における工事の発注状況は、鷹巣処理区は、高野尻地内、前綱地内及び太田新田地内の面整備工事5件、太田屋敷後地内のマンホールポンプ設置工事1件を、阿仁合処理区は、阿仁吉田地内及び阿仁水無地内のマンホールポンプ設置工事1件を、米内沢処理区は、根小屋地内の面整備工事1件を、合川処理区は、川井地内の面整備工事1件をそれぞれ発注しています。

農業集落排水事業における工事の発注状況は、道城地区において管路布設工事1件を発注しています。

先の水害により被災した農業集落排水施設における工事の発注状況は、災害関連農村生活環境施設復旧事業として、木戸石、西、浦田、前田地区の4件を、また、単独災害復旧工事として、三里、増沢、鎌沢、羽根山、上杉、西、浦田、前田地区の計8件をそれぞれ発注しています。

■水道課

上水道事業は、鷹巣浄水場耐震診断及び改修設計業務委託が3月下旬の完了予定です。

簡易水道は、鷹巣大堤地区の配水管布設工事と補償工事である、大野台地区配水管移設工事、平里地区配

水管移設工事の計3件を完成しています。また、合川・森吉地区統合簡易水道事業は、高区配水管布設工事を完成しています。

災害復旧事業は、県道桂瀬笹館線の道路災害復旧工事に伴う浦田橋添架管災害復旧工事が、2月中旬の発注で、3月下旬の完成を予定しています。

消防本部関係

■常備消防

平成19年中の災害概要は、火災が24件発生し、火災種別では建物火災が16件、林野火災、車両火災がそれぞれ1件、その他火災が6件となっています。建物火災では23棟が焼損し、そのうち住宅の全焼が5棟、部分焼5棟、ぼや3棟となっています。損害額は2億7643万5千円で、死者は自損行為による1名、負傷者は4名となっています。

救急出動件数は1282件で、その内訳は、急病883件、一般負傷145件、転院搬送115件、交通事故83件等。救助出動は49件で14名を救助。捜索出動状況は、6件発生し1人が生存発見、自力下山が3名、死亡発見が1名となっています。

秋田県消防広域化推進計画は、12月27日開催の第2回推進懇談会において、現在の13本部を7本部に再編

する県の素案が提示されました。これによると当消防本部は、大館市消防本部、鹿角広域組合消防本部の3本部で新たな消防本部を組織することとなります。

県は年度内に広域化推進計画の成案をまとめる意向であり、対象市町村は20年度以降に広域消防運営計画を作成し、5年後の平成24年度末までに新体制となる消防本部の実現を目指すこととなります。

■非常備消防

1月4日、米内沢地区を会場に、県知事、消防団員、消防関係者およそ700人が参加し、市消防出初め式を行いました。森吉コミュニティセンター前から森吉総合スポーツセンターまでの分列行進に引き続き行われた式典では、永年消防団員として活動された団員、功績のあった団員に表彰状が伝達されました。

教育委員会関係

■総務課

小学校の再編整備は、前期に統合を計画している竜森小学校と鷹巣南小学校の保護者や地域の皆さんへの意見交換会を行い、平成21年4月1日をもって竜森小学校を鷹巣南小学校へ統合することに合意を得ました。また合川地区4小学校及び浦田小学校についても、保護者や地域の皆さん

への意見交換会を学区ごとに行い、計画の考え方について理解を求めるとともに地域の意見を聴取しました。

■義務教育課

平成19年度の市立小・中学校及び幼稚園の卒業(園)予定者は、小学校308人、中学校355人、幼稚園13人で、将来への大きな期待を胸に思い出しに満ちた学舎を巣立ちました。また、平成20年度入学(入園)予定者は小学校248人、中学校297人、幼稚園14人で、4月から新しい希望に満ちた学校(園)生活を迎えます。

■高校教育課

平成20年度秋田県公立高等学校入学選抜日程は、前期選抜が1月30日に実施され、面接等により普通科2名、情報ビジネス科2名、介護福祉科7名の計11名が合格しています。また、一般選抜学力検査等実施日は3月5日、後期選抜面接等実施日は3月19日となっています。

■生涯学習課

18年度世界遺産暫定リスト入りを申請し、継続審査となっていた伊勢堂遺跡は、当市と北海道・北東北の12市町の15遺跡で構成する「北海道・北東北縄文遺跡群」の名称で、12月19日、文化庁に新たに申請書を提出しました。地区ごとに開講している高齢者大

学は1月29日、文化会館で全市の受講生を対象とした全体公開講座を開催しました。講座には約400人の受講生が一堂に会し、各大学の活動報告、朗読や昔語り、思い出の歌の合唱等を楽しみ交流を深めました。読書感想文・感想画コンクールには、感想文116点・感想画426点の応募があり、2月23日に表彰式を開催しました。

■公民館

平成19年度の各種講座は、市民の要望等を取り入れ幅広く、子どもから高齢者まで受講でき122講座を開講しています。講座の大部分は2月中で終了しますが、鷹巣地区では講座で学んだ成果や体験を発表する『閉講のつどい』を3月7日に行な



▲講座で学んだ成果や体験を発表した平成19年度の閉講のつどい。

■スポーツ振興課

2月3日、「第1回北秋田市民ス



▲日頃の練習の成果を発揮した第1回北秋田市民スキー大会。

■国体推進室

平成20年度以降の国体開催県への説明会をバレーボール競技は、12月26日・27日大館市樹海体育館で、山岳競技とアーチェリー競技は1月25日市中央公民館で実施しました。国体関係事務の総括として、第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」北秋田市報告書と、民泊記念誌として「泣き笑い民泊のおもいで集」を作成し、関係者へ配付しています。秋田わか杉国体北秋田市実行委員会は、平成19年度第2回総会を2月25日森吉コミュニティセンターで開催し、事業報告と収支決算を承認後、2月29日をもって解散しました。